

**新潟インキュベーションファンド1号の
投資先第4号を決定
～ 株式会社 果実堂への出資 ～**

新潟ベンチャーキャピタル(株) (代表取締役：田中富士雄) は、(株)果実堂 (有機栽培によるベビーリーフ生産販売、熊本県阿蘇郡西原村) について、新潟インキュベーションファンド1号 (注1) の投資先とすることに決定し、3,000万円の出資を行った。

1 投資の概要

- ①投資決定先 株式会社果実堂 (本社：熊本県阿蘇郡西原村)
※果実堂は、子会社の果実堂ファームで「ベビーリーフ (幼葉の野菜)」の生産を行い、販売量で国内最大シェアを誇るほか、独自で研究開発も行うアグリバイオベンチャー企業
- ②投資額 3,000万円 (使途は、新潟事業所の開設費)

<参考>～ベビーリーフとは～

発芽して間もない幼葉を5～8種類ミックスした生鮮サラダ用の食材。他の野菜に比べ、ポリフェノールとミネラルが多く含まれ栄養価が高い。今後、国内外の市場拡大が見込まれている。

2 (株)果実堂の概要

代表者	設立	資本金	従業員数	事業内容
井出 剛	2005年 4月	2億 7,680 万円	70名 パート 含む	・全国の大手百貨店、スーパーなどに販売先を持つ国内最大シェアを誇る「ベビーリーフ」の生産販売会社 ・販売先の需要に対し、生産量が不足しているため、東日本の拠点として新潟事業所を4月に開設し、生産販売を拡大する見込み

3 投資決定のポイント

- 4月に新潟事業所を開設予定であり、県経済に寄与
- 販売先の需要が旺盛であり、今後も安定した販売拡大が見込める
- 自社で研究所を持ち、異なる品種を同時栽培する高い技術を有し、他社との差別化が図られている

4 その他

- (株)果実堂は、2014年秋頃の株式公開を目標としている
→新潟ベンチャーキャピタル(株)は、生産拠点拡大の支援、機能性食品開発のアイディア支援、営業面での支援において、ハンズオン支援を図っていく予定

【お問い合わせ先】
新潟ベンチャーキャピタル株式会社
担当：布村
TEL/FAX: 025-250-6306

注1 新潟インキュベーションファンド1号の概要

- ファンドの名称： 新潟インキュベーションファンド1号投資事業
有限責任組合
- 無限責任組合員： 新潟ベンチャーキャピタル 株式会社
- 投資対象： 原則、新潟県内に本店を置くアーリーステージの
ベンチャー企業に投資。ただし、県外本店企業でも、
県内経済に大きな影響を有する企業に対しては、投
資を検討する。
- 根拠法規： 投資事業有限責任組合法
- 目標募集総額： 1,000百万円を予定
(新潟県からの資金500百万円を含む)
- 募集期間： 平成24年6月30日までの出資金払込
- 運用期間： 平成22年7月から平成32年6月までの期間
ただし、無限責任組合員、有限責任組合員双方の同意に
より2年延長可能

<参考>～過去の投資案件

企業名	事業内容	投資時期・金額
コネクテック ジャパン(株) (妙高市)	小型・薄型化を実現した高密度半導体 パッケージの開発・製造	2011年3月 5,000万円
(株)開成 (村上市)	バイオマス処理プラントを導入。温熱 等の農業利用を図るとともに、同シス テムを販売	2011年6月 3,000万円
(株)エバーフリー (新潟市)	・ 関連会社（農業生産法人）や契約農 家で栽培した米穀の国内・海外（台湾 等）での販売	2011年9月 3,000万円